

日本語表現法Ⅳ (Introductory JapaneseⅣ)

科目ナンバリング JLN-104
選択 1単位

安田 励子

1. 授業の概要(ねらい)

大学生生活や日常生活で使う日本語表現を向上させます。
また、授業では日本の社会や文化をより深く理解するために、キーとなるものは何かについて考えます。

2. 授業の到達目標

- (1) 日常的なコミュニケーションを日本語で行うための会話能力の向上を目的としています。
- (2) 日本、お互いの国の社会や文化への相互理解を深めます。

3. 成績評価の方法および基準

出席、クラス参加度、ワークシート、課題 50%
プレゼンテーション、スピーチ、クイズ 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業内で指示します。

5. 準備学修の内容

予習・課題に30分程度の時間がかかる場合があります。

6. その他履修上の注意事項

- (1) 第1回は9月20日(火)、LMSによるオンデマンド形式の授業です。課題もあります。
- (2) 毎回の授業に必要な準備や連絡事項は、授業の前々日の9:00にLMSに掲載します。
必ず確認し、指示に従ってください。
- (3) 最終プレゼンテーション以外に、学習内容に応じてクイズ、スピーチ、プレゼンテーションなどがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 9月20日(火)
★LMSオンデマンド
クラスの説明、日本語コミュニケーションのストラテジー
- 【第2回】 レベルチェック
会話1(意見)、自国と日本の社会・文化を考える1
- 【第3回】 会話2(都市伝説)、自国と日本の社会・文化を考える2
- 【第4回】 会話3(日本社会と日本人)、自国と日本の社会・文化を考える3
- 【第5回】 会話4(賛成・反対)、自国と日本の社会・文化を考える4
- 【第6回】 会話5(「もし、～たら」1)、自国と日本の社会・文化を考える5
- 【第7回】 会話6(「もし、～たら」2)、自国と日本の社会・文化を考える6
- 【第8回】 会話7(相談)、自国と日本の社会・文化を考える7
- 【第9回】 会話8(夢)、自国と日本の社会・文化を考える8
- 【第10回】 会話9(変化)、自国と日本の社会・文化を考える9
- 【第11回】 会話10(助言)、自国と日本の社会・文化を考える10
- 【第12回】 会話11(成長)、自国と日本の社会・文化を考える11
- 【第13回】 会話12(話し合い)、自国と日本の社会・文化を考える12
- 【第14回】 まとめ、プレゼンテーション準備
- 【第15回】 最終プレゼンテーション、ふりかえり